

第59回 蛇笏賞 受賞!

句集 高天 たかま
三村純也 著角川「俳句」
5月号に
広告掲載!詩歌文学館受賞の前作『一(はじめ)』に続く著者の第6句集。
伝統俳句をいしずえに、新たな俳句の境地を拓く三村純也の世界!

◆三村純也(みむらじゆんや)
昭和28年大阪船場生まれ。中世国文学・芸能史・民俗学等を専攻。令和6年3月、大阪芸術大学を最後に大学教員生活を終える。
中学時代より俳句を始め、「山茶花」入会、下村非文に師事。その後、清崎敏郎、稲畑汀子の指導を受ける。
平成9年、「山茶花」主宰を継承。
句集に『常行』(俳人協会新人賞)、『一(はじめ)』(詩歌文学館賞)ほか。現在、俳人協会・日本伝統俳句協会評議員、大阪俳句史研究会代表理事、虚子記念文学館理事等を務める。



四六判 上製 220頁 定価: 2970円(税込10%)

〈作品抄〉
今日来よと今来よといふ牡丹かな
空蟬の目が見据ゑるる前世かな
人は失せピアノは残り原爆忌
風を呼ぶものばかり生け月の供華
ただ立つてゐる子がひとり赤い羽根
大晦日一円玉を拾ひけり

ご注文はJRCへ FAX: 03-3294-2177

●JRCより全ての取次への出荷が可能です。●返品は長期にお受けします。(了解者: JRC 宮尾)

番線印	注文数	句集 高天 たかま 三村純也 著
ご担当:	様	冊
四六判/上製/220頁/定価: 2970円(本体2700円+税10%) ISBN978-4-911090-20-6 C0092		